

オリンピック聖火コース 平塚～茅ヶ崎間を歩く

オリンピック聖火リレー、神奈川県第1日は6月29日、箱根町箱根駅伝往路コース地点を出発したあと、伊勢原市、小田原市、大磯町を経て平塚市の入り、平塚駅南口周辺から茅ヶ崎公園野球場付近を経て、藤沢市に入り江ノ島北緑地広場、湘南高校前から辻堂神台公園に到着して第1日を終わるというハードなものです。いつもバーチャルウォークばかりではなく、たまには実際歩いて見ようということで、2回目は平塚～茅ヶ崎間を歩いて見ました。組織委員会の発表ではこの間、聖火リレーが行われるのは4.1kmです。

スタートは平塚駅南口駅前、七夕などで北口に出たことはありましたが南口は初めてです。駅前ロータリーから海岸、国道134号線に出る道は606号線です。南口から海への道は歩道・自転車道もある幅が広い道で、地元の人には平塚なぎさロードと名付けています。南口を出て右側、クリニックと医院、昔、代官所があったのでしょうか代官町交差点。松風町という優雅な町名、税務署、平塚商工会議所、左手に平塚カトリック教会、湘南ふれあい園ホスピタル、バス停なぎさプロムナード、高浜台ハイツ、湘南海岸公園脇を通り、134号線とクロス、この間、コンビニなどお店はなく、距離は1.2kmであった。



平塚駅南口ロータリー



平塚なぎさプロムナード



平塚カトリック教会



左：湘南海岸公園 右：袖ヶ浜住宅 134号線平塚南口高架橋から江ノ島方面を望む 高浜台交差点 129号分岐 606号線平塚南口出入口を左折して134号線を北上、茅ヶ崎へ6km、江ノ島12kmの表示。ここから先は何の変哲もない風景、ほどなく高浜台信号、129号線とクロス。角にデニーズ、相模川（馬入川）に架かる湘南大橋。今は命名権がついてトラスコ湘南大橋とか。橋にまで命名権とは。トラスコは機械工具の卸売業者のようだ。全長700m弱、4車線。相模川がゆったりと流れる。茅ヶ崎側の川岸の松林は湘南シーサイドカントリークラブゴルフ場、小川が流れ込んでいた。調べてみ見ると、なんとあの彼岸花で知られる小出川の河口であった。赤い橋が架かり川ごえのパー3のコースのようだ。



橋を渡り茅ヶ崎市柳島に入る。正確には川の間中点が市境である。柳島、新湘南バイパスとクロスする。134号線の高架橋を渡ると柳島しおさい公園。以前、FWAの例会で来たときは下水道処理施設があったが、その上部が原っぱ、テニスコートになっていた。管理センター、柳島記念館と続いた。134号線平塚駅南口出入口から柳島まで3.1km、この区間は聖火リレーコースではあるが、聖火は自動車で運ばれると思われる。関東ふれあいの道の案内板、柳島キャンプ入口、柳島記念館という会館があり広場があったので、おそらくここから聖火リレーが継続されると推察される。横断橋を渡って進行方向左側を歩く。海鮮料理屋の旗がなびく。今日は生しらすが入らないとかで、サンマ定食を食す。800円。



出典：無料画像

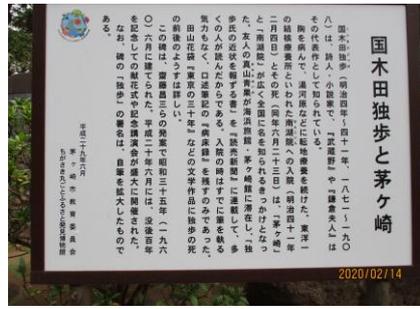


柳島から茅ヶ崎公園野球場へ道、バス停南湖、神奈中バス1時間に一本、海拔8.3mとある。両側は松林と湘南の木といわれる常緑のトベラが群生している。地図で見ると松林の北側は茅ヶ崎西浜高、元結核療養所があった南湖院、今は老人ホーム太陽の郷、西浜中学、西浜小学校と続くのだが松林が深く校舎は見えない。この区間はウォーキングには不適で海辺のサイクリングロード、関東ふれあいの道を歩きたいところである。当日は加山雄三が聖火ランナーとして走り盛り上がるであろうが、その後、お体の具合いかがであろうか。西浜小学校入口信号前で松林が切れ茅ヶ崎漁港への入口がある。7月の海の日には茅ヶ崎海岸浜降祭りが開催される。ちょっと怖い機動隊前信号という信号があった。地図を見たが所在の記載がなかった。茅ヶ崎南口から海への道、サザン通りの終点がサザンビーチ、ちょっと寄り道して海岸に出た。市営プール前辺りから烏帽子岩が見えた。茅ヶ崎港から烏帽子岩周遊船が出ているということだから、温かくなったら是非乗ってみたいところである。



茅ヶ崎漁港信号前
サーファー 二人が海へ

←出典：無料画像



再び両側の松林、ほどなく聖火リレーのゴール、茅ヶ崎公園野球場、レフト側広場に到着した。ここから聖火は車で次のスタート地点江ノ島へ運ばれることであろう。柳島から約3km。土手には国木田独歩追悼碑と独歩の生涯についての説明板があった。明治4年生、代表作は「武蔵野」「鎌倉夫人」、結核に罹りサナトリウム南湖院に入園、明治41年、僅か36歳で亡くなった。「武蔵野」は短編なので読んだことがあった。武蔵野は秋から冬にかけて落葉の季節が素晴らしいという風景描写。この自然を残してほしいというような内容だったと思うが、国木田は独歩したわけではなく友人と散策している。独歩という名は、大恋愛の末に結婚した女と離婚し孤独の中一人で歩いて行こうと決意してつけた名前とのこと。私は今日は8.3km、正真正銘の独歩であった。 写真：茅ヶ崎サザンCは以前に撮影したもの。 八柳 修之